

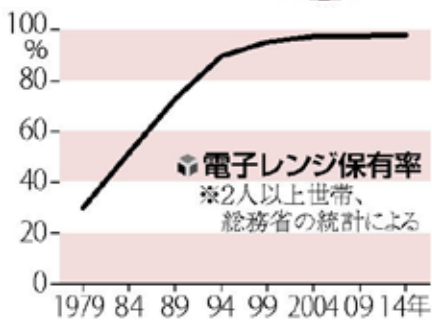
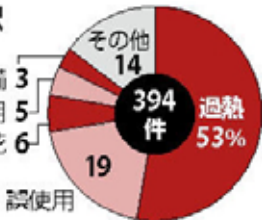
電子レンジ 過熱に注意

火災 昨年都内で65件

■東京都内で発生した電子レンジ火災

原因の内訳

(12~21年)
 レンジの不備 3
 調理以外の使用 5
 金属からの火花 6



「たこ焼きを温めただけなのに……」。先月8日、都内に住む女性(81)は皿にのせたたこ焼き3個を電子レンジに入れ、いつもと同じように加熱したつもりだった。だが、待っているとレンジから白い煙が上がリ、火災報知機が鳴った。慌てて扉を開けると、たこ焼きは真っ黒焦げ。「加熱のしすぎです」。消防隊

電子レンジから出火する火災が増え、東京都内で昨年、過去最多の65件に上ったことが東京消防庁への取材でわかった。コロナ下で使用機会が増えた影響もあるとみられ、注意が必要だ。

員からはそう言われた。東京消防庁によると、都内の電子レンジ火災は2012年に22件だったが、新型コロナウイルスの感染が拡大した20年は51件、21年は65件に増えている。目立つ原因は、加熱のしすぎ(過熱)だ。21年までの10年間に起きたレンジ火災394件のうち「過熱」は半数超の209件。レンジ不可の包装を加熱するなどの「誤使用」は76件だった。

電子レンジに使われるマイクロ波は炭に吸収されやすい特性があり、レンジ内で食品が炭化する

と、数秒で1000度に達することもあるという。どうすれば被害を防げるのか。出火した場合は、焦らずに電源コードを抜き、加熱を止めることが重要だ。レンジは金属でできているため、外に燃え広がる可能性は低い。危険なのは扉を開けてしまうこと。レンジ内に酸素が入り、炎が勢いよく噴き出す恐れがある。

普段からレンジ内の汚れや食品かすを掃除することも大切だ。レンジ内に放置すると炭化して出火の原因になる。出火する危険性が高いのは「水分が抜けパサパサになりやすい食品」という。専門家は「掃除をまめに行う、様子を見ながら少しずつ温めるなど、慎重に扱ってほしい」と話している。

1 電子レンジの出火で一番多い原因は何でしょうか。2字で書きましょう。

--	--

2 [] で囲まれた本文全体を3つに分けると、2つめ、3つめの部分は、どこから始まりますか。それぞれはじめの3字を書き、それぞれの部分に、書かれている内容を下の㉠~㉣から1つずつ選びましょう。

1つ目	「たこ」	— ()
2つ目	[]	— ()
3つ目	[]	— ()

- ㉠ 対応策 ㉡ 分析 ㉢ 具体例

(2022年4月4日 読売新聞夕刊より)

3 記事に「電子レンジ保有率」のグラフをのせることで、どのようなことを読者に強調していますか。最も適切なものを選び、番号で答えましょう。

- ① 多くの人が電子レンジを安全に使っていて、火災を起こす人が特別だということ。
- ② 多くの人が電子レンジを持っているので、危険を知らせる必要があるということ。
- ③ 電子レンジは、多くの人が持つ値段の安い家電なので、故障や事故は起きやすいこと。
- ④ 少数の電子レンジを持たない人は、電子レンジの危険性に気付いた賢い人だということ。

--

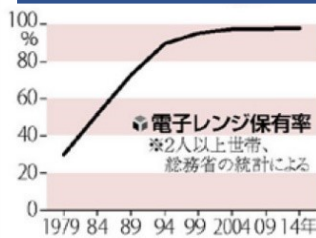


電子レンジ 過熱に注意

火災 昨年都内で65件

東京都内で発生した電子レンジ火災

原因の内訳 (12～21年)



「たご焼きを温めただけなのに……」。先月8日、都内に住む女性(81)は血にのせたたご焼き3個を電子レンジに入れ、いつもと同じように加熱したつもりだった。だが、待っているとレンジから白い煙が上がり、火災報知機が鳴った。慌てて扉を開けると、たご焼きは真っ黒焦げ。「加熱のしすぎです」。消防隊員からはそう言われた。東京消防庁によると、都内の電子レンジ火災は2012年に22件だったが、新型コロナウイルスの感染が拡大した20年は51件、21年は65件に増えている。

目立つ原因は、加熱のしすぎ(過熱)だ。21年までの10年間に起きたレンジ火災394件のうち「過熱」は半数超の209件。レンジ不可の包装を加熱するなどの「誤使用」は76件だった。

電子レンジに使われるマイクロ波は炭に吸収されやすい特性があり、レンジ内で食品が炭化する

電子レンジから出火する火災が増え、東京都内で昨年、過去最多の65件に上ったことが東京消防庁への取材でわかった。コロナ下で使用機会が増えた影響もあるとみられ、注意が必要だ。

- 1 電子レンジの出火で一番多い原因は何でしょうか。2字で書きましょう。

過熱

答えは円グラフと記事の両方にあります。加熱は「熱を加える＝温める」こと、過熱は「熱を加え過ぎること」です。

- 2 [] で囲まれた本文全体を3つに分けると、2つめ、3つめの部分は、どこから始まりますか。それぞれはじめの3字を書き、それぞれの部分に、書かれている内容を下の㉑～㉓から1つずつ選びましょう。

- 1つ目— 「たご」 — (ウ)
- 2つ目— 東京消 — (イ)
- 3つ目— どうす — (ア)

㉑ 対応策 ㉒ 分析 ㉓ 具体例

1つ目の部分は、たご焼きを加熱し過ぎて、実際に火災になった例を紹介しています。「東京消防庁～」から始まる部分は、原因分析や出火する仕組みを説明しています。最後に「どうすれば～」と対応策を示していますね。

- 3 記事に「電子レンジ保有率」のグラフをのせることで、どのようなことを読者に強調していますか。最も適切なものを選び、番号で答えましょう。

- ① 多くの人が電子レンジを安全に使っていて、火災を起こす人が特別だということ。
② 多くの人が電子レンジを持っているので、危険を知らせる必要があるということ。
③ 電子レンジは、多くの人が持つ値段の安い家電なので、故障や事故は起きやすいこと。
④ 少数の電子レンジを持たない人は、電子レンジの危険性に気付いた賢い人だということ。

2



グラフから読み取れることは「100%に近い人々が電子レンジを持っている」ということです。多くの人が持っている道具だからこそ、危険な使い方をしないように呼びかけたいという願いをこめて、記事は書かれています。

読んでみよう！

◆ミー太郎のおすすめ記事

卵やイカも 破裂の恐れ

電子レンジの使い方について、製品評価技術基盤機構（NITE）は、「食品を加熱しすぎると炭化して発火に至る場合がある」とし、「食品の様子を見ながら少しずつ加熱すること」を勧める。野菜でも、少量だと発火したり、焦げたりする恐れがある。

電子レンジには、入れてはいけない食べ物や容器がある。破裂する危険がある生卵やゆで卵、薄い皮のあるイカやタコなどを入れるのは危ない。アルミホイルや金串などの金属、耐熱性のないガラスやプラスチック容器も使えないという。

◆電子レンジの安全上の注意

▼禁止

- ・紙製品
- ・アルミホイルや金串などの金属
- ・ガラスやプラスチック容器
- ・哺乳瓶や玩具
- ・漆器や竹の器、ニス塗りの容器（焦げたり、塗りがはげたり、ひびが入ったりする）
- ・生卵やゆで卵、目玉焼き（加熱中だけでなく、扉から出した後でも急に破裂する恐れがある）

▼注意

- ・ギンナンやクリなど殻が硬いもの（割れ目を入れる）
 - ・薄い皮のあるイカやタコ（表面に切れ目を入れる）
 - ・少量の野菜（発火や焦げる恐れがあるので、様子を見ながら加熱）（製品評価技術基盤機構や各メーカーなどの話に基づいて作成）
- ※耐熱加工のクッキングシートなど電子レンジに対応した製品は使用可能

（2018年11月17日 読売新聞朝刊より）



便利な電子レンジを使う人は多いと思います。

どのようなものに注意が必要なのか、もっと知りたくなりますね。